

2024年1月31日
リビン・テクノロジー株式会社

PRESS RELEASE
報道関係者各位

『領域特化型 BPO サービス』開始のお知らせ

DX プラットフォーム事業（領域特化型 DX プロダクトの開発と運営）を行う、リビン・テクノロジー株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：川合 大無、証券コード：4445、以下、「当社」）は、『領域特化型 BPO サービス』の提供を開始いたしましたのでお知らせいたします。

（当社コーポレートサイト：<https://www.lvn.co.jp/>）

（『リビンマッチ』：<https://www.lvnmatch.jp/>）

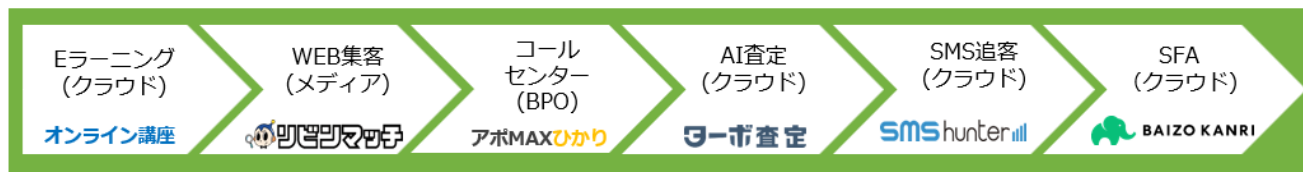
【領域特化型 BPO サービスの概要】

本サービスは、住宅リユース領域に特化した BPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）サービスです。具体的には、クライアント企業が『[リビンマッチ](#)』などのパーティカルメディアで獲得した見込客を、コールセンターを使って商談に結び付けるためのサービスになります。

BPO とは、企業活動における業務プロセスの一部を外部委託するもので、本サービスは、従来、クライアント企業が行っていた業務を当社がアウトソーシングするものです。

本サービスにより、当社は「Eラーニング（クラウド）⇔ WEB 集客（メディア）⇔ コールセンター（BPO）⇔ AI 査定（クラウド）⇔ SMS 配信（クラウド）⇔ SFA（クラウド）」と住宅リユース企業における業務プロセスの DX 化において、よりスムーズにサービス提供できるようになりました。

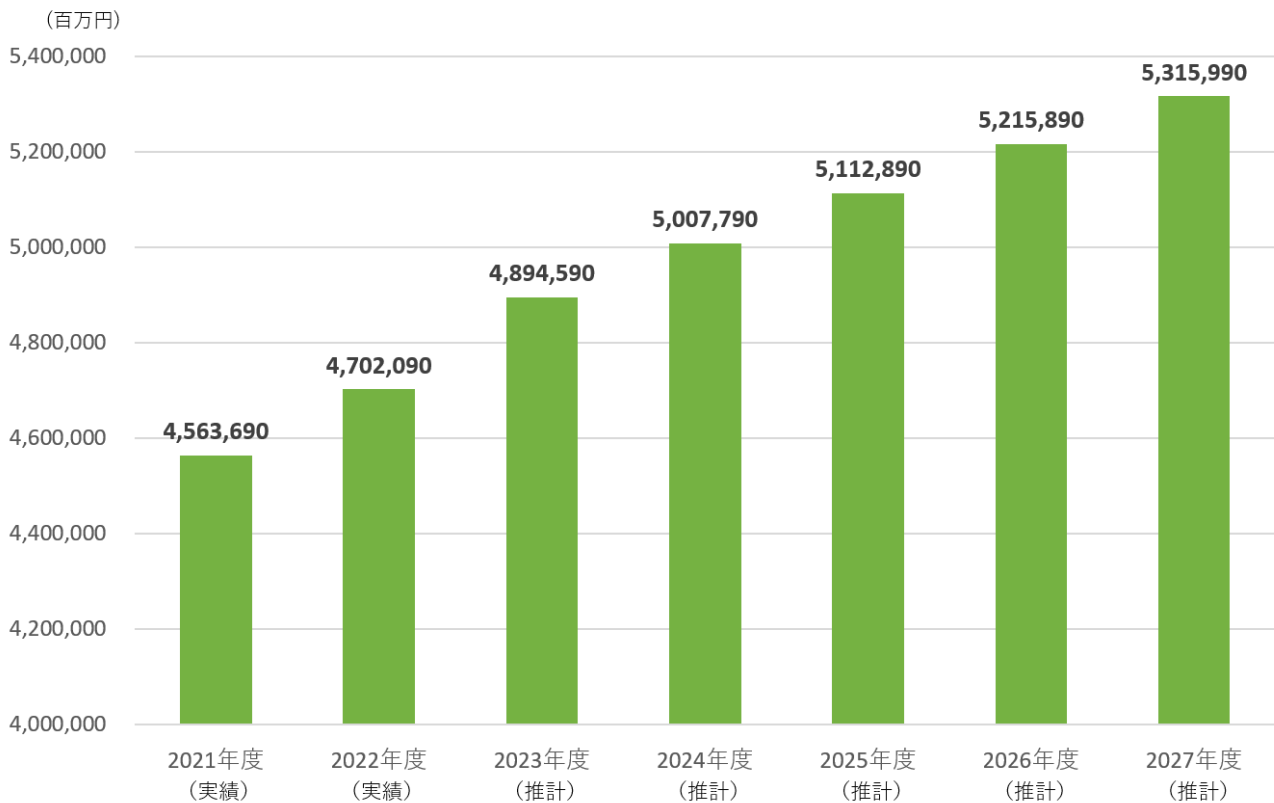
住宅リユース企業の営業プロセスと当社DXサービス



【BPO について】

BPO サービスは、少子高齢化による人材不足などの観点から、近年注目されています。非コア業務を BPO することで、コア業務や新規事業へのリソースや、時間投下が可能になります。矢野経済研究所『2023-2024 BPO(ビジネスプロセスアウトソーシング)市場の実態と展望』によると、2027 年度の BPO 市場は、5 兆 3,159 億 9,900 万円と推計されています。BPO 市場の拡大は、政府による働き方改革や DX の推進が後押しとなっています。

【国内BPO市場規模推移・予測】



「2023-2024 BPO(ビジネスプロセスアウトソーシング)市場の実態と展望」(株式会社矢野経済研究所) を基に作成

【リビン・テクノロジーズ株式会社 会社概要】

- 会社名：[リビン・テクノロジーズ株式会社](#)
代表者：代表取締役社長 川合 大無
本社所在地：東京都中央区日本橋堀留町1-8-12 ホウライ堀留ビル8階
設立年月：2004年1月
上場市場：東京証券取引所グロース市場（証券コード 4445）
事業内容：DXプラットフォーム事業（領域特化型DXプロダクトの開発と運営）
・マッチングプラットフォーム
・DXクラウド
社員数：142名
許可番号：電気通信事業届出事業者 A-29-16322
有料職業紹介事業許可 13-ユ-308903
労働者派遣事業許可 派13-308471
プライバシーマーク認定事業者 10830322(09)
関連会社：[リビンDX株式会社](#)
・外壁塗装業界DX化事業(ぬりマッチ)

[株式会社仲介王](#)
・クラウドシステムの開発
U R L：<https://www.lvn.co.jp>

【サービス一覧】

- マッチングプラットフォーム
 - ・住宅リユース領域バーティカルメディア『[リビンマッチ](#)』
 - ・外壁塗装マッチングメディア『[ぬりマッチ](#)』（リビンDX株式会社運営）
 - ・VR住宅展示場メディア『[メタ住宅展示場](#)』
 - ・リースバックマッチングメディア『[リースバック比較PRO](#)』
- DXクラウド
 - ・SMS配信クラウド『[SMSハンター](#)』
 - ・管理会社向けSFAクラウド『[BAIZO KANRI（倍増管理）](#)』
 - ・住宅領域オンラインマガジン『[リビンマガジンBiz](#)』
 - ・住宅領域DXサービス比較メディア『[不動産ビジネスバンク](#)』

＜本リリースに関するお問い合わせ＞

リビン・テクノロジーズ株式会社 経営企画部 広報担当

E-mail：press@lvn.co.jp TEL：03-5847-8558 FAX：03-5847-8559